

2018 AUTOBACS SUPER GT Round 4

Chang SUPER GT RACE

2018年6月30日(土)~7月1日(日)

決勝 レポート

66 Laps



場所: チャン・インターナショナル・サーキット (タイ) 1周 4,554m

天候: 晴れ / コース: ドライ / 気温: 28℃ / 路温: 38℃ / 観客動員数: 20,219 人

無念のリタイア

2018年 SUPER GT 第4戦の決勝がタイで行われた。首都バンコクから北東に400kmに位置するチャン・インターナショナル・サーキットは、昨日とは異なり雨の降らない一日となった。

7月1日(日)

<決勝 66LAPS / 15:00~>

今回は山内英輝がスタートドライバーを受け持つ。山内はポジションをキープし、淡々と上位を狙う。1分35秒台で周回を重ねた19周目、1コーナーで後続車に後ろから接触されスピン。何とかコースに戻るが、10コーナーでストップ。山内から、何らかのトラブルが起こりコース脇にストップとの無線が入る。マシンはコース



www.rdsport.net



に戻る事は出来ずレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#39 DENSO KOBELCO SARD LC500が、GT300クラスは#11 GAINER TANAX GT-R が制した。



■本島監督 コメント



序盤から苦しいレース展開で、残念な結果に終わってしまいました。次戦富士は BRZ の性能を最大限に出し、結果につなげるよう頑張ります。

■井口 卓人 コメント



練習走行から良いフィーリングではなく、かなり苦戦をしました。予選前にスコールが来て、Q1はウエットでの走行になりました。ドライ同様にグリップ感が薄く苦戦しましたが、なんとか通過しQ2に繋ぐことができました。Q2では山内選手が素晴らしいタイムを記録してくれましたが、速い車両が多く予選6番手となりました。決勝がスタートしても苦戦が続き、後ろからプッシングされスピン、その後復活するもののトラブルが出てしまい、リタイアという結果になりました。タイのレースは3年連続のリタイア。僕自身2年連続で決勝レースを走れなかったのが、本当に残念です。

■山内 英輝 コメント



決勝のペースも悪く、トラブルも出てしまい、残念な結果に終わってしまいました。次戦の富士は、前回調子が良くトップ争いが出来ていたので、リベンジが出来るように頑張りたいと思います。長いレースですが、皆さんの青い旗を見て一生懸命頑張ります。応援よろしくお願いいたします。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2018/sgt/report/> もご覧ください

2018年7月1日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net